全10回 それはとっても気になる情報》ままばれ編集部はさっそく「子育で調査隊」を編成して、栗原市へ移住してきたご家族へ潜入取材してきました。

Vol.

今回ご協力 いただいたのは…

相馬さんファミリ・

お父さん/真之助さん(37歳) お母さん/桃子さん(37歳)

長女/優月ちゃん(小学1年生) 次女/衣織ちゃん(幼稚園長男/新太くん(保育所)

### 第1回目は》作品上以得の支

について聞きました!

# 栗原と大阪の 境の違いにビッくり!

大阪出身の私は、名古屋の大学にいたパパと共通の友人を通し た知り合いでした。何年も経ってから出張で仙台に来るように なって、卒業後に実家のある栗原に帰ったパパと再会し、こちらに 来ることになりました。ご縁ですよね。

栗原のいいところはごはんが美味しいこと(笑)。お米も野菜も、 やっぱり「食」は大切だなと思います。子どもを連れて帰省すると 大阪は交通量も多いし道も狭いので、子育てにはこちらのほう が気持ちにも余裕が出来ていいと思います。お友達も小 学校高学年から新太くらいの子までいて、大きい 子が自然に小さい子の面倒を見るのが

素敵ですね。

# 住宅新築。購入で

入すると、借入金の一部を助成してくれる「若者定住促進助成事 業」という制度です。うちは年間上限額の20万円を5年間助成して 貰えるんですよ!子どもが3人なので、これから教育費などかかるで しょうからとても助かりますね。パパの実家に近い土地を探すのに 時間がかかったので、その間に住宅情報誌をたくさん見て、理想を 詰め込んだ家づくりが出来ました。お庭も子どもたちと犬が 走り回れるよう広くして芝を敷いたり、キッチンもちょっと 大き目にしました。栗原市は若い人でも家を持ち やすく、住みやすい環境だと思います

# 导家が近いから安心!

## せんなで子音でか

朝6時に長女を起こして、歩いて15分の小学校へ行くのが7時半。 パパと下の子たちも起きた順にごはんを食べて、8時過ぎに家の前 にある幼稚園と保育所に送って、私も仕事に行きます。勤め先が パパの実家の会社なので、長女には事務所で宿題をさせてます。 子どもたちが小さいから大変ですけど、家族みんなが支えて くれるからありがたいですね。

この家に大人たちが十数人集まって、それに子どもたちも20人く らいついてきてみんなで騒いだり、庭でバーベキューをして いる時に友人が来たり、地域全体で子育て出来るよう

な風通しの良さがあると思います。もちろ

### 原市は広い! だから魅力もいっぱい

家の前に公園が出来て、子どもたちが庭よりもそちらで遊ぶように なったので、もう少し子どもたちが成長したら、庭にガレ・ スを置きたいです。家も建てたし、ここでずっと暮らしていくわけで すから、自分たちのスタイルに合わせてここでの暮らしを楽しみた いです。ママ友たちと一緒にいろいろやるのもいいですね。

栗原は街の中心部ではなく、花山や栗駒に移住してきた人たちが やっている蕎麦屋や素敵なカフェがあるんです。街を歩いてい て空き地があると、ここに何があったら楽しいかなと妄想 しています(笑)。パン屋さんとか、若い人が楽しめ る場所が増えたらいいですね。



111

子どもたちのために家を建てたい、だけど子育てにはこれからお金がかかる…。 そんなママにやさしい住宅取得支援制度が栗原市にあります。 地域全体で子育でする環境もあり、ステキですね。ちょっと気になる!と思ったらHPをチェック! 子ともの医療費の助成について リポートします!ま見ざいなく

プレゼント。詳しくはP27を見てね!

お友だち登録してねよ

LINE ID @dvn0252i





(111)



🐽 ままぱれ

侖